

2024年度（令和6年度） 細胞検査士会定時総会議事録

日 時：第65回日本臨床細胞学会総会春期大会
2024年6月9日（日）13:30～14:30
場 所：大阪国際会議場 10F 第3会場（1003）
参加人数：23名
議長選出：総会に関する運用細則 第5条により、青木総務委員長が議長に選任
議事録作成：棚田諭, 中村純子
議事録署名人：山城篤, 松本慎二

I. 開会

II. 会長あいさつ

2024年4月から市町村の子宮がん検診において、HPV検査単独法が導入されております。すでに手を挙げてHPV単独検査に移る市町村もあるようではございますけれども、今後われわれ細胞検査士会に影響するかはまだ未定であります。しかしながらそれを黙って試しているわけにはいきませんので、今回がん検診委員会内山委員長が、細胞検査士会を対象としてアンケートを取っていただき、また細胞診精度管理アドバイザーの方にわれわれ細胞検査士も加わることができるようになっております。そのような形でいろいろな面に対応していきたいと思っておりますので是非細胞検査士会の皆様におかれましては、お力をお貸しいただければと思います。私共も皆様のために尽力していく所存でございます。よろしくお願いいたします。

III. 報告事項

1. 物故会員

池田栄雄 殿
田中健次 殿
斎藤 豊 殿
高久忠一 殿
斉藤美紀 殿
坂本美果 殿
飛田弥生 殿

出席者全員で黙祷を捧げた。

2. 2025-2026年度役員選挙について

才藤純一委員長をはじめ他9名で進めていく予定。

3. 2023年度事業報告及びこれに伴う収支決算書

会計報告：五十嵐経理委員長

会計監査：鳥居監事

繰越し金の有効活用方法の検討、来年度事業より収益事業の収入の内訳を収支に明確にすること、また多くの会員が正会員となり、役員に積極的に立候補するような環境を提示し、特に向上力のある若手の会員に細胞検査士会事業に積極的な参画をしていただき、さらなる検査士会の発展を望む。

4. 2024年度事業計画及びこれに伴う予算書

予算報告：五十嵐経理委員長

IV. 議案

特記事項なし

V. 閉会